

教本PJ



「遠山魂の継承」バイブル 言霊が示す青経塾の精神が一冊に

『青経塾は永遠なり』の精神を伝播しようと、教本作りが進められている。将来に渡り活用されることを目的としたものだ。教本PJ作成委員のPJL 加藤淳一副塾長(29塾)に、今回そのお話を伺った。

「塾創立以来、30年の歳月で、遠山塾主が塾生に贈って下さった言葉は、数限りないでしょう。その多くは、塾生個人に宛てられた手紙や、講義の中での一言コマ、2時限目の席、長岡や卒業旅行などの場で、さりげなく時には喝を入れて伝えられた一言だったはず。今回、そういった塾主の言葉を集め、一冊に編集します」。

自らも、塾や人生での転機・節目では、塾主の言葉に学び感銘を受けたと言う加藤氏。

「この本には塾生各々から、心に残る言葉や詩などを募集し、教本PJで整理編集し、150~200の文言を、塾生の直筆で著して頂く予定です。来年2005年9月配本を目指しますが、塾生全員のご協力なしに、実現は致しません。どうかお力添えを頂きますよう、お願い申し上げます。今回の募集は、語録部(既刊の遠山語録に掲載分は除く)と詩集部の両方で行なわれ、この教本をどう活用するかのセミナーも企画されているという。私塾、青経塾の主、遠山昌夫の言霊が、塾生たちの胸を再び熱くする日が待ち遠しい。

(35塾 井川尚子)

各塾への依頼事項

<教本PJを通して既に連絡されております>

- ・語録は教本PJを通して配布されている、【教本募集個人配布用(エクセルデータ)】をご覧頂き、どんなときの言葉か、そして、どう思ったか、どう役に立ったかなど、解説も併記。
- ・詩集についてはコピーを添付いただき、あるいはPJLに相談して下さい。
- ・各塾の教本PJにて取りまとめて頂く。

募集締切 2004年 4月10日

教育委員会 ゼミ活動報告

水口ゼミ

「革命ゼミ」

「インターネット徹底活用経営」

「ITを経営に活用することが目的」の水口ゼミは、今期で4期目を迎える。「パソコンを触ったことの無い人でも、まずやってみる」と、メールを出すことから始まった。

今回は、ホームページを自分で作るなど、インターネットに、一層力を注いでいる。「パソコンに無縁な人でも2年ぐらい試用錯誤しながらも続けていると、きっと何かが見つかります」と、事例を交えながらの熱意溢れる語り口。ゼミでは「ITの先進的な話を織り交ぜながらも、ゼミ生それぞれの社業における具体的な悩み事に個々に取り組み、「ITを自分のことを伝えるコミュニケーション手段」として、事業の面を広げようとしている。

今期のホームページ作成においても、「単に業者にお金を出して作ってもらうより、自分で改良を加えながら作ることで、自社のコア・コンピタンスが見つかる」「県の補助制度を使えばとても割安」など、普段あまり深く関わっていないITも、水口さんが話す、とても興味深く感じるのもこのゼミの人気の秘密であろう。

(32塾 可児康充)

ブロック塾 研修報告

「塾生としての誇りと責務」

『青経祭でやあ!やあ!やあ!』のテーマのもと第3・11・19・27塾のブロック塾研修会が行われた。

19塾福岡塾長の挨拶を皮切りに、厳しくも楽しい交流がはじまる。先輩を交え『青経

塾で学んだことを、どう活かしているか』についてディスカッション。そのお話の殆んどが、「創業以来、数十年間絶対に赤字を出さないという気概であり、危機に陥ってもこうやって挽回してきた」という内容。先輩塾の明るく笑顔で語る背景には、数々の修羅場を乗り越えてきた自信と常に危機感が見える。その自信こそが青経塾生としての誇りと責務であり、青経塾に対する感謝の証。卒業して実績を出そうとしている我々27塾生に対して、

「何をやっているんだ、お前達は。もっと、しっかりやらんか」と叱られ、激をよばれていると感じずにはいられない。同時に私達は青経塾の誇りと責務を、後輩にも伝えなければ。と気持ち新たに。今後、塾で社会で、この先輩方と出会った時、「やあ!」と、笑顔で挨拶を交わさせて頂ければ、嬉しいかぎりである。

(27塾 山崎直樹)

青友会を発起された雄、早春に逝く

第2青経塾 水谷正希様(水谷産業株式会社・代表取締役)が平成16年3月7日、ご逝去された。(享年58歳)

葬儀直前では、第一青経塾市川塾長から「いつも塾主への敬愛の念を持たれ、塾内の親睦をより深める青友会の活動では、先陣を取って盛り上げて来た。その姿は、これからも多くの塾生の心に生き続けるだろう。どうか安らかに眠ってください」との弔辞が読み上げられた。塾主と共に、青経塾の礎を築かれた大先輩のご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

今後の予定

4月13日(火) 感謝の会 / ウェスティンナゴヤキャッスル

8月6日(金) 卒業式・青経祭 / ウェスティンナゴヤキャッスル

<http://www.seikeijuku.gr.jp>